

2015年12月 1日改訂（第2版）
2004年9月14日作成（新様式第1版）

医療機器承認番号：22200BZX00299000

類別：機械器具 3 医療用消毒器
管理医療機器、特定保守管理医療機器、設置管理医療機器 一般の名称：エチレンオキシドガス滅菌器(JMDN コード：13740000)
販売名：EO CO2ガス滅菌器（型式：DOX ESO-S-2A）

【警告】

- ・ エチレンオキシド(酸化エチレン)は人体に対し有毒である。
- ・ ガスボンベは、適切な環境・状態で保管する。
- ・ ガスボンベには、衝撃や熱を加えないように、また破損させないように慎重に取り扱う。

【禁忌・禁止】

- ・ 装置を高温になる場所に設置しない。
- ・ 指定以外のガスボンベを使用しない。
- ・ 使用済みの滅菌パックを再使用しない。
- ・ 密封された物は、滅菌しない。
- ・ 装置を指定技術者以外が分解・改造・修理を行わない。

【形状・構造及び原理等】

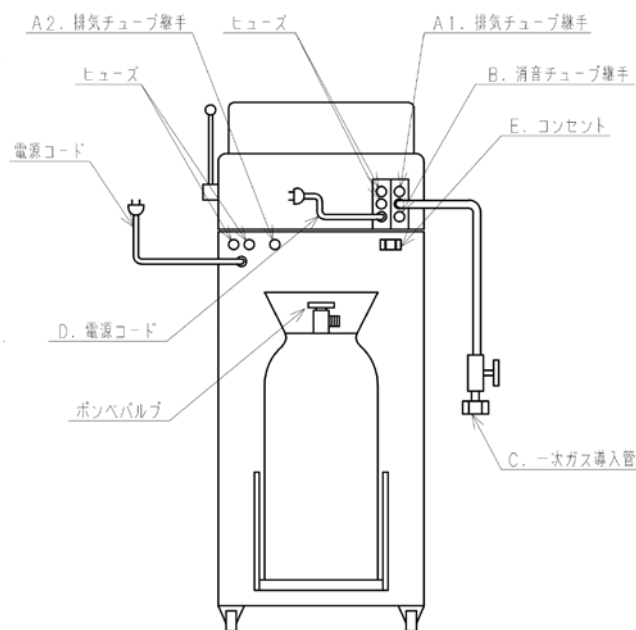
本品は、DOS ESO-S-2Aです。

滅菌器本体に専用保温庫を組み合わせたタイプです。

外径寸法：幅 400mm×奥行き 450mm×高さ 1050mm

使用できる滅菌パック(袋)の幅：～300mm

本体：正面側



本体：背面側

【使用目的又は効果】

エチレンオキシド(酸化エチレン)を主体とする殺菌ガスを用いて滅菌を行う機械器具。

【使用方法等】

以下の手順の詳細は取扱説明書の11～12ページをご参照ください。

- ① ガスボンベバルブを開く。
- ② 本体部の電源スイッチを「入」にする。
- ③ 滅菌対象物の入った滅菌パックを作業台に置く。
- ④ 操作レバーを操作し、パック内を真空にする。
- ⑤ ガススイッチを押し、ガスを注入する。
- ⑥ 操作レバーを操作し、滅菌パックをシールする。
- ⑦ 操作レバーを戻す。
- ⑧ パック作業終了後は、本体部の電源を切り、ガスボンベバルブを閉じる。
- ⑨ 保温庫に、滅菌パックを入れる。
- ⑩ 保温タイムが6～8時間以上に設定されていることを確認する。
- ⑪ 保温庫の電源スイッチを「入」にする。
- ⑫ 保温完了ランプが点灯したら、滅菌パックを取り出し、保温庫の電源を「切」にする。

取扱説明書を必ずご参照ください

【使用上の注意】

詳細は、取扱説明書の3～4ページをご参照ください。

- ・エチレンオキシド(酸化エチレン)は、特定化学物質等障害予防規則のうち第2類物質に該当するため、労働安全衛生法で定める取扱をする。
- ・装置周辺は、通風・換気を良くする。
- ・滅菌パックを取り出す前に、必ず保温庫内の排気を行う。
- ・滅菌後の被滅菌物は、換気の良い場所に置く。
- ・薬液や洗剤の付着した物は滅菌しない。
- ・バイオロジカルインジケーターを用いて、必要な滅菌条件を決定する。
- ・運転ごとに、ケミカルインジケーターの変色が良好であることを確認する。
- ・ガスボンベの有効性を確認する。

【作動・動作原理】

エチレンオキシド(酸化エチレン)ボンベを装置にセットする。

滅菌パック内の空気を吸引・注入ノズルを介して真空ポンプにより吸引を行い、滅菌後、加温されたエチレンオキシドガスが注入され、パックをシールする。

パックされた被滅菌物を保温庫内で保温する事により滅菌され、保温完了前に庫内に拡散したガスの強制排気を行う。

エチレンオキシド(酸化エチレン)ガスボンベの残圧低下による滅菌不良を防止するためにランプによるエラーを表示し、使用者に報知する。

【保守・点検に関わる事項】

詳細は、取扱説明書の13ページをご参照ください。

- ・本体及び保温庫 汚れ具合に応じて、良く絞った布で拭いた後に乾拭きをおこなってください。

【包装】 1台

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者名:株式会社テクノロジーリンク

住 所:東京都大田区蒲田2-10-1

電話番号 : 03-5714-1522

製造業者名 :株式会社テクノロジーリンク

住 所:東京都大田区蒲田2-10-1

電話番号 : 03-5714-1522